

厚木基地及び横須賀基地での PFOS 等流出に係る採水調査結果等について

厚木基地及び横須賀基地での有機フッ素化合物(PFOS 等)流出事案に係る採水調査結果等について、本日(10日)、防衛省から、次のとおり情報提供があり、県として口頭で要請を行いましたのでお知らせいたします。

1 防衛省からの情報提供の概要

【厚木基地】

○令和4年10月6日に県・国・米軍が実施した厚木基地内調整池での採水調査結果の公表について、日米間の調整が整った。(調査結果は別紙1のとおり)

○また、米側から以下の説明があった。

- ・令和4年9月24日に、約7,000リットルのPFOS等を含む泡消火薬剤及び約25万リットルの水が混合して放出された。この泡消火薬剤が混合した水の泡消火薬剤の濃度は3%であった。
- ・泡消火薬剤等の放出後、調整池に貯められた水の量は、約1,900万リットルであった。
- ・施設・区域内の他の格納庫も点検を行い、放出等の恐れがないことを確認した。
- ・回収した泥や洗浄した水については、適切に処分を進めているが、一部は処分のため保管されている状況であり、処分を完了した際には情報提供する。
- ・基地内の全ての旧式の泡消火薬剤を新たな泡消火薬剤に交換し、令和4年11月、旧式の泡消火薬剤は基地から取り去られ、令和4年12月に焼却処分を完了した。

【横須賀基地】

○令和4年12月15日に横須賀市・国・米軍が実施した横須賀基地内の提供水域内での採水調査結果の公表について、日米間の調整が整った。(調査結果は別紙2のとおり)

○令和5年3月20日に国として実施した横須賀基地周辺の提供水域外での採水調査結果が出た。(調査結果は別紙3のとおり)

○また、米側から以下の説明があった。

- ・令和4年11月の粒状活性炭フィルター設置以降、同フィルターを通過した後の排水のサンプリングを行っているが、その結果は暫定指針値(50ng/L)を下回るものであり、令和5年1月6日、1月20日の調査結果はともに不検出であった。

- ・フィルター設置による効果が確認できたことを踏まえ、今後、サンプリングの分析結果を日本側に提供する考えはないが、引き続き施設の維持管理を適切に行う。特異な状況が確認された場合には、遅滞なく日本側に情報提供する。
- ・原因究明のための点検、調査等を行っているが、PFOS 等の流出原因を特定することは困難である。

2 防衛省への要請事項の概要

- ・環境事故の再発防止策の徹底
- ・今後、環境事故等が発生した場合の、自治体による立入調査の円滑な実現及び調査結果の早期公表
- ・厚木基地において回収した PFOS 等を含む泥等の適正処分及び処分までの間の万全な漏出防止対策
- ・横須賀基地における周辺への影響が生じないような万全の対策
- ・引き続き、米軍基地の PFOS 等に関する適時適切な情報提供

問合せ先

(県による厚木基地の採水調査結果以外の事項について)

神奈川県政策局基地対策部基地対策課

課長 館野 電話 045-210-3370

(県による厚木基地の採水調査結果について)

神奈川県環境農政局環境部環境課

課長 田中 電話 045-210-4120

国、神奈川県、在日米軍が実施した、厚木海軍飛行場内の調整池の水の分析結果
 (2022年10月6日採水) 及び在日米軍による、粒状活性炭処理後の水の分析結果
 (2022年10月4日採水)

1. 分析結果

| 地点 | 結果 (ng/L) | | | | | | | | |
|---------------|-----------|------|-----|------|------|-----|------|------|-----|
| | 国 | | | 神奈川県 | | | 在日米軍 | | |
| | PFOS | PFOA | 合計 | PFOS | PFOA | 合計 | PFOS | PFOA | 合計 |
| 調整池 採水地点 1 | 110 | 740 | 850 | 25 | 500 | 530 | N.D. | 742 | 742 |
| 調整池 採水地点 2 | 100 | 810 | 910 | 21 | 520 | 540 | N.D. | 674 | 674 |
| 粒状活性炭 処理後 | | | | | | | 1.5 | 3.1 | 4.6 |
| | | | | | | | 1.4 | 3.4 | 4.8 |

2. 採水地点



※国土地理院空中写真を加工して使用

国、横須賀市、在日米軍が実施した、横須賀海軍施設の提供水域内3地点の海水の分析結果
(2022年12月15日採取)

1. 分析結果

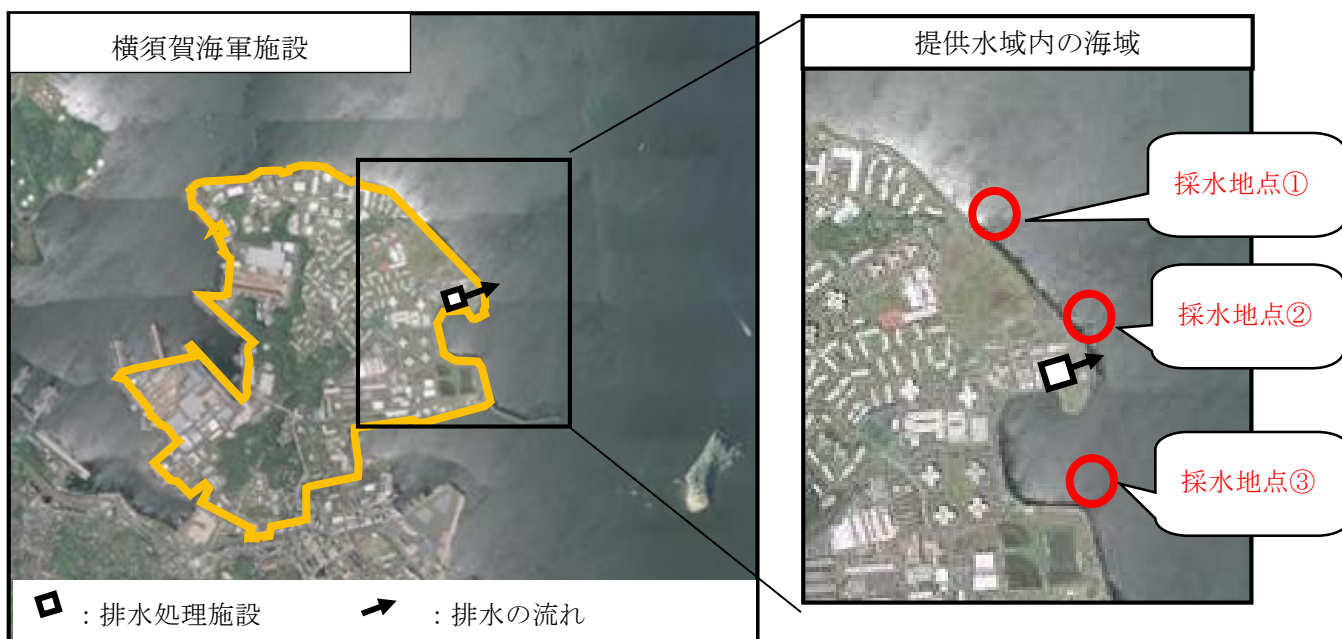
| | 国 | | | 横須賀市 | | | 在日米軍 | | |
|-------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|
| | PFOS | PFOA | 合計 | PFOS | PFOA | 合計 | PFOS | PFOA | 合計 |
| 採水地点① | 2.1 | 1.1 | 3.2 | 1.1 | 0.75 | 1.8 | N.D. | N.D. | N.D. |
| 採水地点② | 1.7 | 0.9 | 2.7 | 1.2 | 1.3 | 2.5 | N.D. | N.D. | N.D. |
| 採水地点③ | 1.6 | 0.9 | 2.6 | 1.0 | 1.3 | 2.3 | N.D. | N.D. | N.D. |

単位 (ng/L)

※1 数値は端数処理の関係で整合しない場合がある。

2 日本政府が定める水環境中の指針値(暫定)はPFOS及びPFOAの合算値で50ng/L

2. 採水地点



※国土地理院地図を加工して使用

横須賀海軍施設のPFOS等を含む排水に関する周辺海域の分析結果について

(4回目・令和5年3月20日採取)

1. 分析結果

南関東防衛局が実施した周辺海域の海水の分析結果 (令和5年3月20日採取)

① 今回分析結果

(単位: ng/L)

| 調査地点 | PFOS | PFOA | 合計 |
|-------|------|------|-----|
| 周辺海域① | 1.9 | 1.9 | 3.8 |
| 周辺海域② | 1.6 | 1.8 | 3.4 |
| 周辺海域③ | 1.2 | 1.7 | 2.9 |

※1 数値は端数処理の関係で整合しない場合がある。

2 水環境中の指針値(暫定)は、PFOS及びPFOAの合算値で50ng/L

なお、指針値(暫定)は、人が生涯にわたり連続的な摂取をしても健康に影響が生じない水準をもとに安全性を十分考慮して、環境省において設定したものである。

② 分析結果の推移(PFOS+PFOA)

(単位: ng/L)

| 調査地点 \ 採水日 | 1回目 (R4.6.30.) | 2回目 (R4.9.30.) | 3回目 (R4.12.15.) | 4回目 (今回) |
|------------|-------------------|-------------------|--------------------|-------------|
| 周辺海域① | 1.7 | 2.5 | 3.6 | 3.8 |
| 周辺海域② | 1.8 | 3.0 | 2.7 | 3.4 |
| 周辺海域③ | 1.6 | 3.0 | 2.4 | 2.9 |

2. 採水位置図

